

地域密着型金融の取組み状況 (2019年4月～2020年3月)

(金融機関名：鶴岡信用金庫)

(主管部署：融資部法人サポート課)

1. 項目	1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮 顧客企業のライフステージ等の類型 (3) 経営改善が必要な顧客企業
2. 具体的な取組み項目	③経営改善計画書策定支援
3. 動機・目的	コンサルティング機能の発揮、最適なソリューション提案の一環として取引先、営業店と協調して経営改善計画書の策定支援を行う。
4. 取組み内容	<p>【具体的取組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に売上高減少、収益性低迷等による条件変更申込先に対して経営改善計画書策定支援を実施します。 ・自社若しくは顧問税理士、中小企業診断士等コンサルタントが策定した経営改善計画書について計画の妥当性、実現性について精査します。 ・新たな経営改善計画書策定だけでなく計画書の再策定についても取り組んでいます。
5. 成果（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度は経営革新等支援機関として新たに10先の経営改善計画書の策定支援を実施し、合計119先について定期的、継続的なモニタリングにて計画達成を支援しています。
6. 2020年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善計画書策定先については定期的なモニタリングが定着しています。 <p>【今後の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善計画書は継続したモニタリングが重要であり、進捗状況に応じた支援、指導や顧問税理士、中小企業診断士等の外部専門家との連携も視野に入れて計画書の達成度向上を図ります。
7. 添付資料	
8. 備考	